平成 28 年 4 月 1 日策定

いじめ防止対策委員会設置要項

1 目的

いじめの防止等について、校長が別に定めた「済美中学校いじめ防止基本方針」に基づきいじめの未然防止、早期発見・早期対応及び再発防止を図り、生徒が安心して学べる学校づくりを推進する。

2 構成員

委員会の構成員は、校長・教頭・教務主任・生徒指導主事・保健主事・各学年主任とし、必要に応じスクール・カウンセラーの参加を要請する。

3 組織図

本委員会の校内での位置づけを別途定める。

4 会議

校長は、このいじめ防止対策委員会を主宰し、会議を招集する。

5 いじめ防止委員会の役割

- (1) 基本方針に基づく取組の実施に係る年間計画を策定し、その実施について統括する。
- (2) 年間計画について検証し、必要があれば修正する。
- (3) いじめの相談・通報の窓口を設置する。
- (4) いじめの疑いに関する情報や生徒のいじめに関する問題行動などに係る情報を収集及び記録し、その情報の共有を統括する。
- (5) いじめの疑いに関する情報があった時には、教職員間でいじめの情報を迅速に共有し、生徒への事実関係の聴取、指導や支援の体制・対応方針の検討と保護者との連携を行い、これを統括する。
- (6) 重大事態が発生した場合、本委員会が中核となって重大事態対応プロジェクトチームを編成し、市教育委員会と連携して調査等を行う。その他、いじめの防止等に係る対策の組織的な取組を行う。

5 その他

この要項に定めるもののほか、いじめの防止等について必要な事項は校長が定める。